

第一回製品リコール検討委員会 式次第

- 日時 2019年11月15日（金） 14：30～16：30
- 場所 国立大学法人 電気通信大学 UECアライアンスセンター100周年記念ホール
- 主催者 一般社団法人PL研究学会 製品リコール研究部会

製品リコール検討委員会 14：30～16：30

- 1 ご案内 副会長 仲居芳紀 （5分）
- 2 開催挨拶 PL研究学会 大羽会長 （5分）

3 発表 検討課題1 鈴木委員長発表 14：40～15：20（30分 意見交換10分）

「リコールに関連するより広い市場トラブルへの品質保証」

（1）市場トラブルに関する活動の5つのレベル

Step1:当該顧客の製品に対するトラブル処理

Step2:既に販売してしまった製品に対する処置：使用停止

Step3:在庫＋インプロセスにある製品への処置：販売停止＋製造停止

Step4:トラブル原因（発生と発見・見逃しと影響防止の3視点全て原因
追及）に対する処置

Step5:その原因を作り込んでしまった仕組み＋品質保証プロセスに
上記対する処置

全てのStepへのPDCAの視点からの再発防止と未然防止

（CAPC:corrective action and preventive action）

（2）市場トラブルの分析

- 1) 発生月で見るだけでなく、生産月、および販売月
- 2) の3時点の把握とこれに基づく分析が必要
- 3) クレーム費の予算計上のため、メーカーでは発生月レベルでの集計はするが生産月、および販売月を縦軸、発生月を横軸とするMatrix解析は一般に十分ではない

検討課題2 副委員長 渡辺 吉明 15：20～16：00（30分 意見交換10分）

- 1) リコールハンドブック2019の検証
- 2) リコール事案の状況
- 3) リコール対策の取り組み状況
- 4) このパート取りまとめ

4 全体取りまとめ（質疑等）次回予定 16：00～16：20

5 委員会終了挨拶 副会長 仲居芳紀（5分） 16：20～16：25

6 事務連絡 事務局長 渡辺欣洋 16：25～16：30

7 意見交換会（費用 1,000円） 16：30～17：30

開会挨拶 副会長 内田知男

閉会挨拶 副会長 内田知男

- 同一場所にて行ないます。
- 終了解散 17：30

以上

ご意見・要望、委員会参加などは下記webサイトの問い合わせフォームより事務局にご連絡ください。

一般社団法人PL研究学会事務局
事務局長 渡辺 欣洋